

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	茨城県農業再生協議会			整理番号	7	
使途名	新市場開拓用米の作付けの取組(基幹作のみ)					
対象作物	新市場開拓用米					
単 価	20,000円/10a					
課 題	<p>【令和2年度の評価】 目標450haに対し、作付面積622haと目標を達成した。現状値を維持するため、目標を620haとし、引き続き支援をし、推進を行っていく。</p> <p>【令和3年度の課題】 ○主食用米の需要量が年々減少していることに加え、新型コロナウイルス感染拡大による中食・外食での需要量減少もあってさらなる米価の下落が懸念される。これまで以上に、需要に応じた生産・販売を強力に進め、米価を安定・農家の所得を確保していくことが必要。 ○畑作物の導入が困難な湿田が多い本県では、新たな設備投資が不用である、新市場開拓用米の作付拡大を推進することが有効。 ○米の国内消費量が年々減少する中、新たな販売先を海外に求めることが必要。</p>					
目 標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	輸出用米の作付面積	目標	450ha	620ha	620ha	620ha
		実績	622ha	—	—	—
内 容	内外の新市場の開拓を図る米穀を作付けた農業者に対して配分する。					
具体的要件	1. 交付対象者 販売農家・集落営農。 2. 対象農地 経営所得安定対策等実施要綱別紙1に定める交付対象水田。 3. 取組要件 新規需要米取組計画書の認定を受けている。					
取組の確認方法	1. 交付対象者であること 営農計画書及び出荷販売状況が分かる契約書等の書類。 2. 交付対象水田であること 水田台帳、及び営農計画書。 3. 交付対象作物が作付されたこと、作付面積 農業共済との突合、もしくは現地確認により行う。 4. 取組要件 新規需要米取組計画書					
成果等の確認方法	令和4年3月までに支払対象面積を集計する。					
備考						

- ※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。
- ※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。
- ※ 令和3年度から新規に設定した目標については、令和2年度の目標の記載は不要です。